

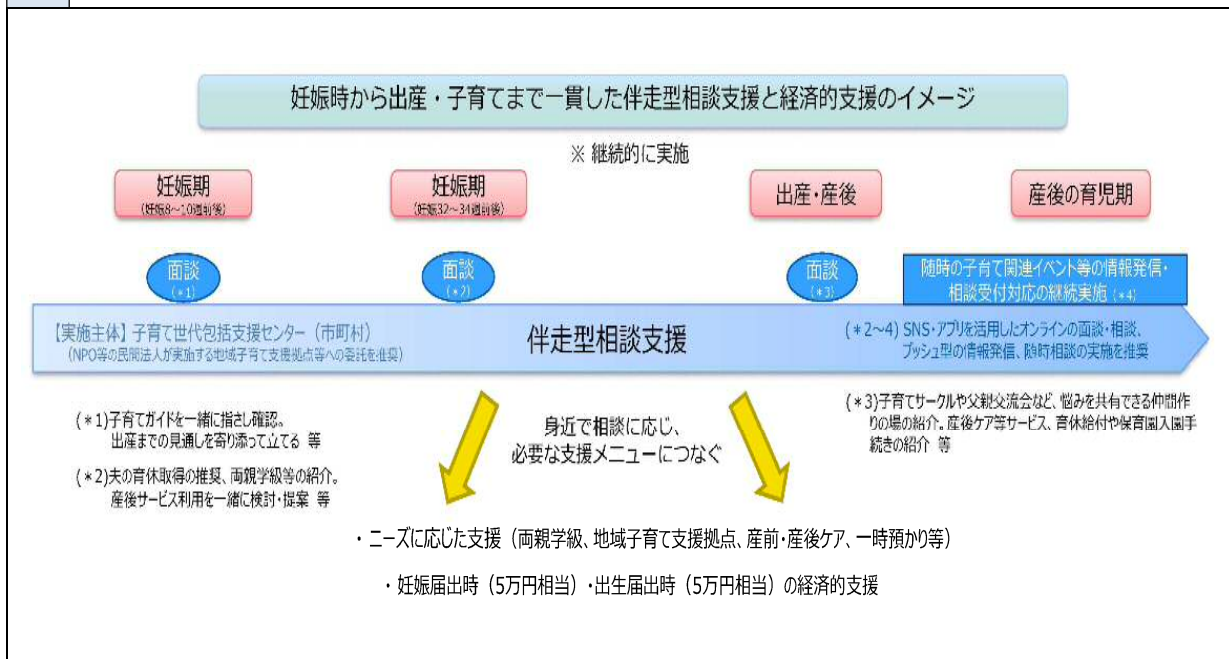
出産・子育て応援交付金事業

健康福祉部健康増進課
電話:453-6117

(単位:千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
衛生費	健康・福祉	617,000	515,182	0	0	101,818

目的	妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実し、経済的支援を一体として実施する。
背景	「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」(国の令和4年度第2次補正予算)において、妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援の充実を図るとともに、経済的支援を一体として実施する事業の創設が盛り込まれた。
事業内容	<p>1 伴走型相談支援 妊娠届出時から全ての妊婦・子育て世代に寄り添い、身近で相談に応じ、関係機関とも情報共有しながら、出産・育児等の見通しを立てるための面談やその後のプッシュ型の情報発信・相談の随時受付等の継続実施を通じ、必要な支援等につなぐ。</p> <p>①面談時期 妊娠届出時、妊娠8か月前後、出生届出から乳児家庭全戸訪問までの間</p> <p>②面談の内容 対面での面談により、アンケートの回答や子育てガイドを一緒に確認し、出産・育児等の見通しを立てる。</p> <p>2 出産・子育て応援交付金 588,600千円 経済的支援として、令和4年4月以降に妊娠・出産した者に対し、妊娠届出時・出生届出時の2回に分けて計10万円の現金給付を行う。</p>



中小事業者等グリーントランスフォーメーション
支援事業

産業部産業振興課

電話：457-2044

(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
商工費	産業経済	700,000	0	0	0	700,000

※関連課 農業水産課（電話：457-2333）、農業振興課（電話：457-2331）、
林業振興課（電話：457-2159）

目的	市内全産業におけるカーボンニュートラル対応の取り組みを支援し、市内産業の競争力向上を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・5月補正において計上した中小事業者等グリーントランスフォーメーション支援補助金における支援メニューのうち、「農業用省エネ技術等導入支援」について見込みを上回る申請があったため、6号補正で所要額を追加した。 ・物価高騰の影響が顕在化している中で、省エネ製品を対象とした本補助金に対するニーズが高まっている。
事業内容	<p>中小事業者等グリーントランスフォーメーション支援補助金について、見込みを上回る申請に対応するため追加する。</p> <p>(1) 補助金額</p> <p>① 6号補正後 1,792,000千円</p> <p>② 流用済 470,000千円</p> <p>③ 9号補正 700,000千円 合計 2,962,000千円 (①+②+③)</p> <p>(2) 申請受付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・No.1～5は申請受付期間を変更し、12月28日までとする。(変更前：2月28日まで) ・No.6及び7は、6号補正による新規創設メニューであることから、12月1日より申請受付開始予定。

<補助内容及び補助対象者>

No.	項目	対象事業	補助率	上限額	補助対象者
1	CO2 排出量等の見える化支援	温室効果ガス排出量診断、空調等配管のエア漏れ点検等	10/10	20万円	全産業の市内中小事業者及び個人事業主
2	LED等導入支援	照明LED化、照明の人感センサー取り付け等	10/10	50万円	
3	設備更新・省エネ機器導入支援	老朽化した空調機の更新、省エネ機器の導入等	2/3	200万円	
4	農業用省エネ技術等導入支援	ヒートポンプ、トラクター、スピードスプレー等	2/3	200万円	認定農業者及び認定新規就農者
5	林業用省エネ技術等導入支援	チェンソー、刈払機、運材車等	2/3	200万円	FSC認証取得事業体及び自伐林家
6	水産業用省エネ技術等導入支援	環境保全型ガソリン船外機関、漁業用ソーナー等	2/3	200万円	水産業協同組合正組合員
7	再生可能エネルギー活用型電気契約支援	低圧契約：264,000円/年 高圧契約：1,320,000円/年	定額 (注)	-	再エネ対応電気プラン適用事業者

(注) 月額定額×加入月数